

# 神栖市における有機ヒ素汚染源 調査等についてのお知らせ

発行・編集 環境省 環境リスク評価室、茨城県 環境対策課、茨城県 保健予防課、神栖市 環境課、  
日立造船(株)、(株)クボタ

## 総合調査検討会の結果について

10月25日(火)に平成17年度第4回国内における毒ガス弾等に関する総合調査検討会が行われ、「神栖市における地下水モニタリング結果(7月・8月)について」および「神栖市における汚染メカニズム解明調査の今後の進め方について」が議論されました。

主な項目については以下のとおりです。

今年7月・8月の地下水モニタリング結果について報告しました。地下水の流れは大局的にはA井戸からB地区に向かう傾向に戻りつつあり、また、A井戸周辺地域等においてジフェニルアルシン酸(DPAA)の濃度が下がっている傾向が見られることが説明されました。

汚染メカニズムの解明調査の今後の進め方の方針について了承されました。ABトラックを含む広域地下水汚染シミュレーション、追加的な地歴調査等を行い、汚染メカニズムの更なる解明を図ることとしており、本年度末に一定のとりまとめを行うことを目指して調査を進める予定です。

なお、検討会の資料は、以下のURLでご覧になることができます。

[http://www.env.go.jp/chemi/gas\\_inform/sonota\\_singi/gas/youshi17\\_04.html](http://www.env.go.jp/chemi/gas_inform/sonota_singi/gas/youshi17_04.html)

## 追加的な揚水調査の実施について

汚染メカニズム解明調査の今後の進め方については上記のとおりですが、その一環として、A・Bトラック地区周辺の透水係数等を求めるための追加的な揚水試験を実施するとともに、汲み上げた汚染地下水については、現在設置している水処理プラントにおいて浄化処理を行うことを検討しています。

揚水試験を実施する場所および揚水量、スケジュール等の詳細については別途お知らせいたします。

## 汚染源掘削調査の状況等について

掘削現場における掘削作業は7月21日に終了しました。下記のスケジュールにて、掘削現場で作業を継続しますので、引き続き、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

11月1日(火)～11月15日(火) : 土壌分級の粗破碎を小割機で行います。

## 茨城県警による現場検証について

10月18日～21日の4日間、掘削現場において茨城県警による現場検証が行われ、それに協力しました。今後も茨城県警の捜査には全面的に協力していきます。

## 住民説明会の開催について

DPAA等の健康影響に関する調査研究に係る住民説明会を11月中に開催する予定です。詳細については別途お知らせ致します。

## 井戸水の飲用等の自粛について

地下水モニタリング結果(7月・8月)については、本号でお知らせしたとおりですが、ジフェニルアルシン酸(DPAA)が引き続き検出されている状況を踏まえ、現在、井戸水の飲用等の自粛をお願いしている地域においては、引き続き自粛をお願いいたします。



お問い合わせ・御質問は下記の窓口へ御連絡下さい。

日立造船	現場事務所	0 2 9 9 - 9 1 0 8 5 5
クボタ	現場事務所	0 9 0 - 4 7 5 2 - 5 8 5 8
環境省	環境リスク評価室	0 3 - 5 5 2 1 - 8 2 6 2 ( <a href="http://www.env.go.jp">http://www.env.go.jp</a> )
茨城県	環境対策課	0 2 9 - 3 0 1 - 2 9 6 6
	保健予防課	0 2 9 - 3 0 1 - 3 2 1 9 ( <a href="http://www.pref.ibaraki.jp">http://www.pref.ibaraki.jp</a> )
神栖市	環境課	0 2 9 9 - 9 0 - 1 1 4 6 ( <a href="http://www.city.kamisu.ibaraki.jp">http://www.city.kamisu.ibaraki.jp</a> )